

一宮市立市民病院小児科に通院中または過去に通院された患者さん
またはご家族の方へ
小児科の臨床研究に御協力をお願いいたします。

現在、「ドナーミルクの使用と未熟児網膜症との関連」に関する臨床研究を実施しております。
このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	ドナーミルクの使用と未熟児網膜症との関連についての検討
所属（診療科）	小児科
研究責任者（職名）	鬼頭浩未（小児科医師）
研究実施期間	倫理委員会承認日～2025年3月31日
研究の意義・目的	早産児の経腸栄養は母乳が第一選択です。しかし、すべての母親が十分な母乳を供給できるわけではなく、ドナーミルク（DHM）が併用されることがしばしばあります。DHMの利点の一つに未熟児網膜症（ROP）の発症率を下げる可能性が示唆されております。
対象となる患者さん	当施設において、DHMを使用する前の2023年8月1日から2024年2月10日（A群）と、DHM使用を開始した2024年2月11日から8月31日（B群）の、出生体重1500g未満もしくは在胎32週0日未満で出生した児
利用するカルテ情報	臨床所見、検査所見
研究方法	診療データを基にした後向き観察研究
問い合わせ先	一宮市立市民病院 小児科 〒491-8558 愛知県一宮市文京 2-2-22 電話：（代表）0586-71-1911

既存の臨床記録（カルテ記録）、検査結果を研究・調査・集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。
カルテ情報の利用に同意をお願いいたします。
利用する情報からは、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。
研究成果は今後医学の発展に役立つように学会発表・論文投稿等に用いますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
この研究に御自身の診療記録等を利用することをご了承いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡下さいますようお願いいたします。